

平成 26 年度 明専スクール（第 1 日目） が開催（速報）

文責者：木原義幸/開土 58



▲ 平成26年度 明専スクール 講義の様子

平成 26 年 10 月 11 日（土） 09:30～18:30、北九州市八幡東区の「北九州イノベーションギャラリー」（K I G S）にて、平成 26 年度 明専スクール（第 1 日目）が行われましたので、レポート致します。

就職が内定した修士課程の学生のうち、各学科から推薦を受けた学生 40 名と、聴講希望の博士課程の学生 1 名、講師や運営支援として大学・明専会会員、明専会事務局から 22 名が出席しました。

第 1 日目の講義内容と講演者は、次のとおりでした。

- 09:30～ 挨拶（尾家祐二副学長、金氏顯 K I G S 館長、
高原正雄明専会会長；機 S43・いすゞ）
- 09:40～ オリエンテーション（徳丸雅夫さん；機二 S49・元日立製作所）
- 09:50～ 「就職についての心構え」（徳丸雅夫さん；機二 S49・元日立製作所）
- 11:00～ 「企業における実践（Ⅰ）」（久保田由美恵さん；情知 H03・安川電機）
- 12:10～ 昼食
「山川健次郎と藤田哲也展」の見学（山内経則理事；子(院)S49・西日本工業大学）
- 13:20～ 「明専～九州工大の建学の歴史」（石橋一郎理事；制 S56・安川電機）
- 15:00～ 「企業における実践（Ⅱ）」（吉田誠治さん；制 S56・トヨタ九州）
- 16:10～ 「グループ討議の課題研究」
（納富啓理事；加 S48・元三菱重工、植木幹さん；電 H01・TOTO）
- 17:20～ 懇親会

懇親会で学生たちに出席した感想を聞くと、「就職に当たって心構えができた」、「仕事の厳しさがわかった」など、充実した1日を送ることができたようでした。

私も、日頃の仕事に照らし合わせながら講義を聞いていましたが、反省しきりでした。

学生たちには、本日のスクールへの出席を「出張」と見立てて、「出張報告書の作成」が課題として出されました。講義の中で「いくら頑張っても、期限を過ぎた報告は意味が無い」とのフレーズが何度も出てきましたので、守ってほしいと思います。なお、提出された報告書は、グループ討議の各班の指導役となる明専会OBが添削していくことになっています。

次は、11月1日（土）から2日（日）にかけての1泊2日のスクールです。この2日間はグループ討議（議論、資料作成、発表）が中心となり大変だと思いますが、頑張してほしいと思います。



▲ 会場となった「北九州イノベーションギャラリー」(KIGS)



▲ 明専スクールの開催案内と「山川健次郎と藤田哲也展」の案内



▲ 受付の様子



▲ 挨拶
尾家祐二副学長



▲ 挨拶
金氏 顯 KIGS館長



▲ 挨拶
高原 正雄 明専会会長;機S43-いすゞ



▲ 「就職についての心構え」
徳丸 雅夫 さん;機二S49・元日立製作所



▲ 「企業における実践(Ⅰ)」
久保田 由美恵 さん;情知H03・安川電機



▲ 講義前の「お願いします」



▲ 昼食の様子



▲「山川健次郎と藤田哲也展」の見学
説明:山内 経則 理事;子(院)S49・
西日本工業大学



▲「山川健次郎と藤田哲也展」の見学
説明:片峰 陽子 さん;電BH15・
KIGS 企画運営室



▲「明専～九州工大の建学の歴史」
石橋 一郎 理事;制S56・安川電機



▲「企業における実践(Ⅱ)」
吉田 誠治 さん;制S56・トヨタ九州



▲「グループ討議の課題研究」
納富 啓 副会長;加S48・元三菱重工



▲「グループ討議の課題研究」
植木 幹 さん;電H01・TOTO



▲ 懇親会 乾杯
永松 正博 常務理事;子S47・
大学キャリアセンター長



▲ 懇親会の様子